

令和6年度九綜グループ社内労働安全衛生大会



CONTENTS

■表紙 令和6年度社内労働安全衛生大会	1	■特集	7
■社長挨拶	2	□個人情報の適切な取扱い	
■尾池副社長/松本専務挨拶	3	■TOPICS	8
第52期 経営指針/経営目標		□令和6年度社内労働安全衛生大会	
■3事業部より		□九綜感謝祭	
□建物総合サービス事業部	4	□尾池副社長 富士山登頂	
□総合人材サービス事業部	5	□編集後記	
□コントラクトフードサービス事業部	6		

御 挨拶



九綜グループ

九州綜合サービス株式会社
熊本消毒サービス株式会社
尾池管財株式会社



代表取締役 尾池 洋子

輝かしい新春に謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては清々しいお気持ちで新春を迎えられたことと衷心よりお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染症が法上の位置付けで5類となり、一年半が経過し、人々の生活はコロナ禍前の日常を取り戻しつつあります。一方、この数年で私達を取り巻く環境は大きく変化しております。

近年では、各国での異常気象の影響による農作物の不作や、ウクライナ情勢の悪化による小麦や油脂類等の流通停滞で、原材料費や水光熱費の価格上昇につながっており、ビジネスに多大な影響を及ぼしております。更に2025年問題等、自社への影響を認識した上で、これらの問題に備えた準備を加速させる必要があります。特に熊本は大手半導体企業の進出により、すでに人手不足が顕著化しており、少ない人数でこれまでと同等もしくはそれ以上の仕事をこなせる工夫をするしかありません。そのために、特定技能外国人・技能実習生や、高等支援学校より率先して人材を受け入れ、ダイバーシティの推進を通じて、多様な背景を持つ人々が一体となり、それぞれの強みを活かすことを実行しております。加えてAIやロボット技術の導入を積極的に進め、単なる業務の効率化にとどまらず、新しい価値を創造し競争力を高めて参ります。

「ギブアンドテイク」「持ちつ持たれつ」と言うように当たり前のことですが、私達はいつ『まず自分に尽くしてほしい』と求めてしまいます。たとえ職制上の上司であったとしても、部下が本気で自分に尽くしてくれるはずがありません。

もし、本気で協力してほしいと思うのであれば、最初に相手のことを思い、尽くさなければなりません。お客様の大ファンになり、お客様に尽くすから、お客様は弊社のファンになってくださり、応援していただけるのです。お客様と胸襟を開いてお互いに仕事と人生を語り合い、目的と目標を共有し、イコールパートナーとして取り組めることが仕事の最高の喜びと考えます。

社員とお客様とお取引様、ご縁を持った方々と地域社会に貢献し、愛し愛される会社に成長する原動力にして参ります。

2025年は「巳年」にあたり、蛇のように知恵と洞察力を発揮し、さらなる飛躍を目指して参ります。巳年は、変革と再生の象徴であり、新しい価値の創造と持続的な成長を遂げる年になることを期待しております。

これからも皆様のご期待に添えるよう、社員一丸となり邁進して行く所存でございますので、変わらぬご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

本年一年の皆様のご健勝、ご多幸とご活躍を祈念し年頭のご挨拶と致します。

御挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

私たちの業界も、少子高齢化に伴い働き手が徐々に減少する中、大手半導体企業の進出もあり、熊本特有の事情による人手不足感が特に強まっております。弊社ではDX推進及びAI活用による経営力強化、ダイバーシティの推進による人財確保を行い、ウェルビーイングの実現に注力し、地元企業としてお客様満足度の向上と、地域社会の持続的な発展に貢献して参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

取締役副社長 尾池 能

御挨拶

今年は各自の人間力が問われる年になります。少子高齢化に拍車がかかっていき慢性的な人手不足が継続し、円安による物価上昇が進んでいきます。私達はこれに対応する力を身につけなければなりません。そのために、常に相手に対して寄添う気持ちで、コミュニケーションを積極的に取り、自ら率先して行動し、会話をすることで、職場での調和がとれ作業効率向上に繋がります。また、個々の意識と習慣を変える事で人間力が上がり、いろいろな事に広がっていきます。今年の干支の巳は「努力を重ね、物事を安定させていく」年です。ワンチームで前進して行きましょう。最近の冬は温度変化が激しく体調を崩しやすくなっていますので十分な体調管理を意識してお過ごしください。

専務取締役 松本 修一

第52期

【経営指針】

- ◇ 業績の向上
- ◇ 活力ある組織・信頼と評価ある組織[コミュニケーションの徹底（礼儀・礼節）]
- ◇ 人財の育成[個が光る社員育成]
- ◇ 変革の時代への迅速なる対応[スピード・顧客（相手）満足度・挑戦]
- ◇ 連続性の堅持[意識の改革（マナー化の脱却）・発想の転換（ピンチはチャンス）]

【経営目標】

- ◇ 売上の確保[事業部別及び支店別目標設定の確立]
- ◇ 利益の確保[経費の節減・業務の効率化の徹底]
- ◇ 安全衛生管理（巡回）の徹底
- ◇ DX推進及びAI活用による経営力強化
[業務効率化や新規事業創出による収益力の強化]
- ◇ SDGsの積極的推進 [脱炭素・カーボンニュートラルの実現]
- ◇ ダイバーシティの推進 [多種多様な人材確保]
- ◇ 人生百年時代の働き方促進 [幸福度を高める働き方の推進]
- ◇ 健康経営の持続 [ウェルビーイングの実現]
- ◇ ISO14001により信頼と評価を獲得
- ◇ 医療関連サービスマークの有効活用[清掃]
- ◇ 個人情報適切な取扱いの確保

建物総合サービス事業部

～【医療法人 蘇春堂 球磨病院、光生病院】維持管理業務を新規で受託～



【球磨病院】



【光生病院】

令和6年11月1日より、人吉球磨地区において医療法人 蘇春堂 球磨病院並びに、光生病院の維持管理業務を受託いたしました。

当施設の受託は、関連施設での業務に対する取り組みや、皆さんの日々の仕事に対する忠実な姿勢をお客様に認めていただいた結果であります。当施設でも、医療スタッフの皆様、入院患者様及び施設ご利用者の方々へ、これまでの経験を活かした衛生的な医療空間を提供し、ホスピタリティのある対応で真摯に取り組んでまいります。入社された皆様、一緒に頑張っていきましょう！

これからは、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症が猛威を振るう季節です。厳しい状況が予想されますが、エッセンシャルワーカーとしての責任感と誇りを持って、維持管理のプロフェッショナルとして、お客様満足度を高められるよう尽力いたします。

～SAGA 2024～熊本市代表として山下嘉浩さんが全国大会へ出場！



令和6年10月26日～28日に佐賀県で開催された第23回全国障がい者スポーツ大会「SAGA 2024」の陸上競技に表参道吉田病院勤務の山下嘉浩さんが熊本市代表として出場しました。

結果は200mで5位、100mで4位、リレーで4位とあと一步の所でメダルに届きませんでした。山下さんから「今後に向けた課題が見つかったとの事、そして何よりも全国大会で楽しく走れた事が良かった」と感想を頂きました。今後も若い社員の公私共の活躍に期待します。



～アビリンピック熊本大会2024で植田穂詩さんが努力賞～

令和6年6月23日に開催された熊本県障がい者技能競技大会《アビリンピック熊本大会2024》(独立法人高齢・障害・求職者雇用支援機構主催)のビルクリーニングA競技で植田穂詩さんが努力賞を受賞しました。今回の経験を糧になお一層業務に研鑽し、更なる技術の向上に努めましょう。次回は金賞を目指して、今後の更なる活躍を期待しています。



～国内最大級のビルメンテナンス専門展示会～ in東京ビックサイト

11月20日～22日に東京ビックサイトで【ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2024】が開催されました。フェアでは、新製品からロングセラーの商品、実演コーナー等145社307ブースの出展がありました。中でも時代のニーズに寄り添い、多くのロボット展示があり、注目を集めていました。特に、床の吸塵作業だけではなく、洗浄、汚水回収、水拭きまででき、人とロボットが共存し効率化を図り、スタッフの負担軽減、人手不足の解消に繋がる画期的な展示に注目しました。またセミナー、講演会も開催されDXが進むビルメンテナンス業界でのロボットの活用方法や各種業務管理アプリの導入、外国人技能実習生の活用、欠員状況をDXで解消した実例、有名お掃除ユーチューバーの講演会等、たくさんの情報を収集でき、充実した時間になりました。会場で学んだ最新の情報や技術を弊社スタッフで共有し、より良い資機材の導入、DXの推進で業務の効率化を図り、SDG'sに貢献するため、環境負荷の低減にも努めて参ります。



総合人材サービス事業部

八代市立図書館（本館・せんちょう分館・かがみ分館）の指定管理者に再選定!!

八代市立図書館の指定管理者として再選定いただきました。

本館は、八代市北の丸町にあり、外観はお城のような、とても素敵な建物です。館内には本の種類別にコーナーが設けられ、ブラウジングコーナー、インターネットコーナー、視聴覚コーナー、学習専用コーナー、閲覧席などがあり、また畳が敷かれたお話しコーナーもあり、赤ちゃん連れのファミリーも楽しめる図書館となっております。皆様もお近くに寄られた際には、是非足を運んでみて下さい。



【本館】

熊本市介護予防支援事業推進のための施設（3施設）の指定管理者に再選定!!

熊本市介護予防支援事業推進のための施設（南部万年青年会館・東部はつらつ交流会館・お達者文化会館）の指定管理者に再選定いただきました。雇用や医療、福祉といった様々な分野へ多大な影響を及ぼすことが予想される2025年問題を受け「高齢者の健康の増進、生きがいつくりの促進等を支援することを通じて高齢者が要介護状態となることを予防し、介護知識、介護方法等の普及を図ること等により介護に関する理解を深め、高齢者が生き生きとした健康で文化的な生活を送ることに資するための施設」であるという基本理念に基づき管理・運営にあたって参ります。



▶南部万年青年会館



▶東部はつらつ交流会館



▶お達者文化会館

城南地域物産館「火の君マルシェ」がおかげさまで10周年!!

城南地域物産館「火の君マルシェ」は昨年10月に開館10周年を迎えることができました。

10月5日・6日の2日間、「10周年祭」を開催。熊本市議会議員、議長の寺本義勝様にご祝辞をいただきました。

当日は、日頃の感謝を込めて、先着100名様に来場記念品をプレゼント。またガラポン抽選会や、駐車場にはキッチンカーやワークショップ、縁日。熊本農業高等学校吹奏楽部や城南火の君太鼓の演奏・演舞に加えまモンもサプライズゲストとして登場し大賑わいでした。一番注目を集めたのが、初の試みで「火の君マルシェの食材を使ったチャーハン対決」。8名が名乗りをあげ、味を競いました。優勝は、レンコンと生姜を使ったチャーハンで、「見た目」も「味」もバッチリでした。次回の開催を乞うご期待、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

この度、おかげさまで10周年という節目を迎えることができました。「進化する物産館」として、20年、30年と皆様に愛される物産館になれるよう今後も努めて参ります。変わらぬご愛顧をどうぞよろしくお願いいたします。



コントラクトフードサービス事業部

熊本市の小学校給食・共同調理場給食調理等業務を再受託！

令和7年4月より、熊本市の小学校給食・共同調理場の給食調理等業務を再受託いたしました。学校給食業務は未来を担う児童生徒の健全育成を食の面でサポートし、食育を通じて地産地消等への理解を深める大変意義のある業務です。厳しい衛生管理が求められる中、空調が設置されていない調理場が多く、夏場の調理室の温度は40℃を超える事もあり、非常に過酷な環境の中での業務になりますが、児童生徒の笑顔のため、安全安心でおいしい給食を提供して参ります。チーム九綜と一緒に頑張っていきましょう！

【更新施設調理員の皆様】



熊本市学校給食調理スタッフ親睦ボーリング大会開催！

令和6年7月26日、夏休み期間に合わせ、「調理スタッフ親睦ボーリング大会」が開催されました。当日は約100名の参加者で、大盛況に終わりました。また、ボーリング大会終了後、本社駐車場にて懇親会・表彰式を行い、他の調理場スタッフとのコミュニケーションを図る、良い機会となり、大変有意義な時間を過ごせました。

チーム優勝は「出水南共同調理場」個人優勝は「井芹共同調理場勤務の青木浩さん」大変おめでとうございます。また、来年も開催予定ですので、奮ってご参加ください。



「こども食堂」開催！！ ～宇土市老人福祉センター～

令和6年8月17日、第1回目「こども食堂」 in 宇土市老人福祉センターを開催いたしました。弊社が指定管理者として管理運営している宇土市老人福祉センターと宇土市学校給食センターのコラボレーション企画として、開催を提案し、この度実現いたしました。事業部の枠を超えての取組みで、調理スタッフがボランティアで参加。来館された子ども達や、日頃施設をご利用される方々にも、とても喜んでいただきました。これからも地域交流の場として、利用者の方々と、子ども達の笑顔の為に取組んでまいります！



インドネシアより新たに3名が九綜ファミリーに！

令和6年11月、インドネシアより新たに特定技能外国人の3名が入社いたしました。現在、共同調理場に勤務し、慣れない環境の中、安全安心で美味しい給食づくりに頑張っています。弊社が掲げる「ダイバーシティの推進（多種多様な人財確保）」の元、九綜ファミリーとして一緒に頑張らしましょう！

(※クナルカン=初めまして)



「クナルカン！オビと申します。よろしくお願ひします。日本のラーメン大好きです！」



「クナルカン！ガリーと申します。よろしくお願ひします。包丁使うのが得意です！」



「クナルカン！ジュリと申します。よろしくお願ひします。給食とても美味しいです！」

～特集～ 個人情報の適切な取扱い

弊社はプライバシーマーク取得企業です。お客様の個人情報、従業員の個人情報を適切に管理することは企業の責務です。個人情報の保護は、企業として取り組むことと、従業員(委託先を含む)一人ひとりが取り組むこと、その両方が機能しなければ成立しません。個人情報に関するヒヤリハット事例を確認し、個人情報保護に努めていきましょう。

事例 1) メールの送信

複数の顧客にイベントの案内を電子メールで知らせる際に、BCC に顧客のメールアドレスを入力すべきところ、CC に入力し送信しそうになった。



- 「kojin-ichiro@example.com」のようにフルネームが入っているようなメールアドレスについては、個人情報に該当する可能性があり、事例については、同意のない第三者提供、漏えいに該当する場合がありますので、注意しましょう。

事例 2)

業務で使用している電子メールのメーリングリストに、複数の顧客、取引先等の連絡先を1つのグループとして登録しているが、特定の顧客の個人データが含まれる資料を添付したメールを、関係のない顧客にも送りそうになった。

- 電子メールは、宛先誤りや送信方法誤りによる個人データの漏えいリスクが高いため、電子メールを使用するにあたっては、誤送信等が生じないように、送信する際の手続を定めるほか、送信時に宛先の確認等を行う工夫(例:送信者以外の者が宛先を確認する、「そのメール送信しても大丈夫ですか?」といったポップアップが表示されるなど)をすることが重要です。

事例 3) 電子媒体の取扱い

顧客Aを訪問するため、社内の所定の手続きを行った上で、顧客Aの個人データが記録されたUSBメモリを持ち出した。用件が終わり帰社しようとしたところ、顧客Bを訪問することを思い付き、一旦帰社することなくそのまま顧客Bを訪問した。顧客Bを辞去する際、顧客Aの個人データが記録されたUSBメモリが入った封筒を置き忘れそうになった。

- 個人データが記録された電子媒体を安全に持ち出す方法として、持出しデータの暗号化、パスワードによる保護、施錠できる搬送容器の使用などが有効です。また、個人データが記録された書類等を安全に持ち運ぶ方法としては、封緘、目隠しシールの貼付等を行うことが考えられます。
- 不必要な情報を持ち出さないことが重要ですが、個人データが記録された電子媒体や書類等の持ち運びの状況を記録し管理するなど、個人データの取扱い状況を検証可能な状態にしましょう。

事例 4) 第三者提供

会社の営業部に、従業員の親を名乗る者から電話があり、至急子供(従業員)と連絡を取りたいので、携帯電話番号を教えてくださいと言われた。従業員が営業で外出中であったため、携帯電話番号を伝えてしまいそうになった。

- 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるときなど第三者提供制限の例外事由に該当する場合を除き、個人データを第三者に提供する場合には、あらかじめ本人の同意が必要です。
- 社会通念上、やむを得ないと思われる場合や本人の家族・親族等からの照会であっても、個人データを第三者に提供する場合には、あらかじめ本人の同意が必要であることから、まずは会社から従業員に連絡をするなどの対応が望ましいと考えられます。

TOPICS

令和6年度九綜グループ社内労働安全衛生大会を開催

令和6年度九綜グループ社内労働安全衛生大会を開催いたしました。第1部では(株)ナインデザインの代表取締役 飯田憲幸様より、「災害時におけるSNSを正しく利用した身の守り方」と題してご講演いただきました。SNSに関するトラブルや、知らず知らずのうちに犯罪に加担してしまうケースなど頻繁に発生しております。また災害時におけるSNS使用に関する留意点など、南海トラフ地震も危惧される今だからこそ改めて再認識することが求められます。第2部は優良社員、優良職場、永年勤続、労働災害ゼロ職場（10年・5年・3年・1年間）の表彰、今回、新たに10年間無災害の表彰が行われました。尾池社長より、「原材料価格高騰や人手不足への対応が喫緊の課題となり厳しい状態だが、時代の転換期に対応できる力を養い、再び成長軌道へと戻していけるよう挑戦し続けなければいけない。皆様には労働災害ゼロに向けて今一度職場を見直して安全を確保し、快適に働くことができる職場づくりに尽力していただいている。今大会を契機に一人一人が今以上に強い気持ちで取り組んでいただき、労災ゼロを目指していきましょう。」と挨拶があり、最後は全員で労働安全宣言を唱和しました。



▲(株)ナインデザイン
飯田 憲幸 社長



▲尾池 千佳子 社長

九綜感謝祭を開催

令和6年9月7日、九綜感謝祭を開催いたしました。日頃よりお世話になっております、九綜共栄会の皆様にご感謝の気持ちを込めて、おもてなしさせていただき、参加された皆様と、実りある時間を過ごすことが出来ました。次回は特定技能（インドネシア）の料理人による「ルンダン」を振舞ってもらう予定です。次回も皆様ご期待ください。



尾池副社長が富士山登頂に成功

尾池副社長が熊本城マラソンのフルマラソンに出場していることは、多くの方がご存知かと思えます。まさか登山まで始めていたとは！！しかもいきなり、日本最高峰「富士山」。尾池副社長は昨年8月に初挑戦し、見事、登頂に成功されました。いろんなことに挑戦する姿勢、私たちも見習わなければなりません。尾池副社長の次なる挑戦は？？？楽しみです。



編集後記…皆様、新年明けましておめでとうございます。この度、おかげさまで第89号の綜友が完成いたしました。人吉の球磨病院・光生病院の維持管理業務受託のきっかけは、皆様の業務姿勢への高評価でした。皆様一人ひとりこそが「九綜の顔であり看板」です。プロとしての自覚を持ち弊社の益々の発展の為、チーム九綜で一年間頑張りましょう。
[編集部：伊藤、枇榔、川原、米岡]

